

作目名	かき
-----	----

## <露地栽培>

### ○技術体系設定の前提条件

#### (1)対象地域

岐阜、西濃、中濃

#### (2)立地条件

##### ①気象条件

年平均気温15℃以上。対象地域は11月の早霜、4～5月の晩霜の危険がある。11月の最低気温が15℃以下に早く達すると、リコピン生成は少なく、果実は黄色いままとなる。

##### ②ほ場条件

平坦地ならびに、傾斜度10℃以下の緩傾斜地。かん水施設が整っている地域が望ましい。

##### ③労働条件

大玉・高品質な果実生産と作業環境の良好化を図るため、樹高は3.5m以下を目標とする。

#### (3)目標収量と植栽間隔（10a当たり）

	植え付け	結実開始	若木期		成木期	老木期
樹齢（年）	1	4	8	12	15～40	40～
収量（kg）	0	200	1,000	2,000	2,000	1,600
栽植本数（本）	40	〃	〃	〃	20	〃
（栽植距離）（m）	（7×3.5）	〃	〃	〃	（7×7）	〃

### ○生育過程

月・旬 作型	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			備考 （品種）
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
露地栽培	—			△	✂			—			⚙	☆	—			△	⚙	—			—			△	□	□	□	✂			富有						

✂：間伐・整枝せん定

⚙：摘らい

☆：開花

⚙：摘果

△：基肥

△：追肥

□：収穫

○土づくり・施肥

①土づくりの方法

たい肥等の種類	投入量	備考
牛ふん堆肥	1～2 t	
鶏ふん堆肥	100～400 kg	

②施肥基準（10a当たり、kg）

施肥成分	総量		基肥	追肥1	追肥2
窒素	化学肥料由来	9.8	4.1	2.2	3.5
	有機質肥料由来	7.6	5.5	0.2	1.9
りん酸	14.8		9.6	1.6	3.6
加里	16.4		9.6	2.0	4.8

施肥設計にあたっては、堆肥中の有効成分を測定し、それを施肥基準から差し引き肥料の施用量を決定する。

## <平棚栽培>

○技術体系設定の前提条件

(1)対象地域

露地栽培に同じ。

(2)立地条件

露地栽培に同じ。

(3)目標収量と植栽間隔（10a 当たり）

	植え付け	結実開始	若木期		成木期	老木期
樹齢（年）	1	4	8	12	15～40	40～
収量（kg）	0	400	1,000	2,000	2,500	2,000
栽植本数（本）	40	〃	〃	〃	20	〃
（栽植距離）（m）	（7×3.5）	〃	〃	〃	（7×7）	〃

○生育過程

露地栽培に同じ。

○土づくり・施肥

①土づくりの方法

露地栽培に同じ。

②施肥基準（10a 当たり 成木）

施肥成分	総 量		基 肥	追 肥 1	追 肥 2
	化学肥料由来				
窒 素	化学肥料由来	12.2	4.7	2.8	4.7
	有機質肥料由来	7.2	6.5	0	0.7
りん酸	14.8		11.2	0	3.6
加 里	18.8		11.2	2.8	4.8

施肥設計にあたっては、たい肥中の有効成分を測定し、それを施肥基準から差し引き肥料の施用量とする。

## <ポット栽培>

○技術体系設定の前提条件

(1)対象地域

露地栽培に準ずる。

(2)立地条件

露地栽培に準ずるが、平坦地で灌水設備が設置可能な園が望ましい。

(3)目標収量と植栽間隔（10a 当たり）

	植え付け	結実開始	若 木 期		成 木 期
樹 齢 (年)	1	2	3～4	4～5	5～
収 量 (kg)	0	315	525	1,050	2,100
栽植本数 (本) (栽植距離) (m)	350～400本、20～30リットルのプラ鉢または不織布鉢 1. 5×1. 5mの2条千鳥置き、条間 2. 2m				

○生育過程

月・旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			備 考 (品種)
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
ポット栽培	—			△	✂	△	△			⊙	△	☆	△	△	⊙	△	—	□□□	—			✂	—							早秋 前川次郎 太秋							
	—			△	✂	△	△			⊙	△	☆	△	△	⊙	△	—	□ □	—			✂	—														
	—			△	✂	△	△			⊙	△	☆	△	△	⊙	△	—	□□	—			✂	—														

✂ : 間伐・整枝せん定

⊙ : 摘らい

☆ : 開花

⊙ : 摘果

△ : 基肥

△ : 追肥

□ : 収穫

○土づくり・施肥

①土づくりの方法

培土は、排水性・保水性・保肥性を備えた配合土を用い、施肥の吸収効率を高める。

②施肥基準 成木5年生以上（上段：1鉢当たり、下段：10a当たり）

施肥成分	総量	基肥	追肥	追肥	追肥	追肥	追肥
窒素	19.8g	3.6g	3.6g	3.6g	3.0g	3.0g	3.0g
	6.93kg	1.26kg	1.26kg	1.26kg	1.05kg	1.05kg	1.05kg
りん酸	23.4g	4.8g	4.8g	4.8g	3.0g	3.0g	3.0g
	8.19kg	1.68kg	1.68kg	1.68kg	1.05kg	1.05kg	1.05kg
加里	16.2g	2.4g	2.4g	2.4g	3.0g	3.0g	3.0g
	5.67kg	0.84kg	0.84kg	0.84kg	1.05kg	1.05kg	1.05kg